

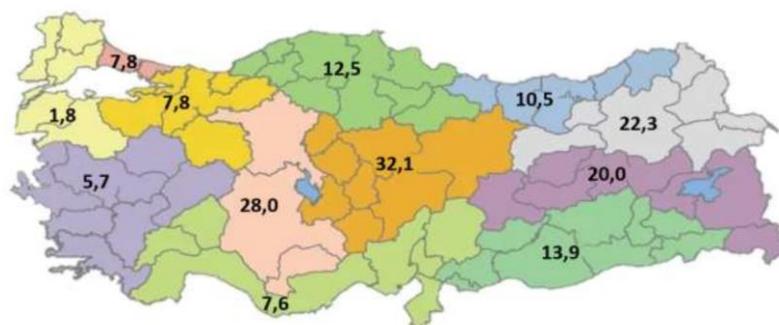
## トルコの新型コロナウイルス感染症の状況 (6)

トルコでの新型コロナウイルス感染症の流行は、9月に入り第1波の第2ピークが到来した。トルコで初めて感染者発生が報告されたのは3/10で、その後感染が急拡大し、4月半ばに第1波の第1ピークを迎えた。5月以降は収束傾向が見られたため、外出規制や一部の経済活動を段階的に再開、感染者や死者数が最少だった6月第1週以降は「ニューノーマルのルール」に準じることを条件に、経済活動や国内外への移動等の規制を緩和した。7月には劇場や結婚式場等の娯楽施設も再開した。尚、18歳以下の若年層の外出は親の同伴を必要とし、重症化しやすい65歳以上の高齢者は外出や結婚式参列等の制限、国内移動時の内務省の許可取得義務等の規制は継続している。

人々の動きが再開すると他国でも見られるようにトルコでも感染再拡大の兆候が見られるようになり、7月半ば以降3桁で押さえていた新規感染者数は8/4に再度1,000人を超え、9/4に死者数は50名を越えた。そこで9/8、内務省は81全県に対し、家の外でのマスク着用義務、ミニバス等の公共交通機関での乗客数制限（立ちながらの乗車は禁止）、レール交通（鉄道、メトロ、メトロバス等）は自治体毎に乗車率を定めること、飲食店及び娯楽施設での24時以降の音楽禁止等の措置をとることとなった。併せて、市場、商店、ショッピングモール、海岸等人が多く集まる場所や飲食店、娯楽施設での感染予防対策についての当局の検査が強化された。また、感染者の濃厚接触者等が準じるべき隔離ルールの違反者には罰則規定が適用される。トルコの全学校は9/21より対面教育の再開を予定していたが、感染再拡大を受け、低学年に限定しての再開となり、当面の間、オンライン教育が継続されることになった。

トルコでは9/13現在、検査数8,423,463（98,326/日）、感染者289,635人（1,509人/日）、陽性率1.6%、死者6,999人（48人/日）、快復者257,731人（1,207人/日）、重症者1,241人、肺炎罹患率7.2%、致死率は8月末の発表で2.35%となっている。トルコでは感染再拡大の主たる原因のひとつは結婚式等とみられているため、結婚式は1時間以内、食事と飲み物のサービス禁止、感染防止策確認のための公務員の立ち合いが新たにルール化された。地域別の感染状況では、首都アンカラを中心とした中央アナトリア地方での感染が急拡大している。他国との比較では、感染者数は世界第18番目、死者数は23番目に多く、100万人当たりではそれぞれ84番目と66番目となっている。

10万人当たりの地方別新規感染者数(8/24~30)



\*中央アナトリアの感染拡大が顕著。南東部も増加傾向。  
(出所：トルコ保健省 HP)